

豊田美術連盟だより

Toyota Art Association Exhibition News.

新年のご挨拶

豊田美術連盟理事長 田中 和枝

2024年を迎えて

皆様 新年あけましておめでとうございます。

連盟だよりVol.40をお届けいたします。今年も豊田美術連盟を宜しくお願いします。

振り返ってみますと2023年度は豊田美術連盟にとって大きな試練が待っていました。長きにわたって美術連盟全ての活動拠点として慣れ親しんだ視聴覚ライブラリーが3月で閉館された事です。今では前理事長 井口哲二さんのお陰で何とか軌道に乗ってきたように思います。今現在、遠くの彼方では思っても見なかった戦争の嵐が吹き荒れています。報道されるニュースを見るたびに心が痛みます。早くその終焉を祈らずにはいられません。できる事なら新年のこの良き日、皆様のますますのご多幸とご健康を、そして今年も心穏やかに制作ができます事を祈念したいと思います。

豊田美術連盟 理事長 田中 和枝



第34回豊田美術連盟展開催

2023年7月20日～23日／豊田市民文化会館A展示室



豊田市太田市長と



豊田財団理事長と

今年度の豊田美術連盟展は出品者58名、作品数58点でした。暑い季節でしたが770名を超える方々にご覧頂きました。5名によるギャラリートークでは画材のこと、構図のこと、モチーフとの出会いのことなど興味深い話を聞くことができました。チャリティー展には20名の会員に25点のご協力を頂きました。来年度は7月18日(木)～21日(日)に開催されます。一年に一度会員が集い作品を発表できる機会です。多くの方のご参加をお待ちしています。(関連記事P2、3)

広報部 板倉 志麻

アトリエ訪問

豊田美術連盟の賛助会長で日本画の白士会で活躍されている柴田晃伸さんのアトリエを訪問しました。

取材日2023年10月11日(水)

秋晴れの中、訪問した柴田晃伸さんのご自宅は広い敷地に建つ日本家屋で、最初に和室でひとしきり雑談をしてから、外の庭園を案内していただいた。幾鉢もの盆栽が並んだ棚や、熱心に育てている足元の苔が瑞々しかった。別棟の一階は沢山の作品を縦に収納出来るよう工夫された木製の棚があり、その先の階段を上ったところがアトリエになっていた。2011年に新しくした4代目の画室とのことで、木材の良い香りが残っていた。部屋の中央のイーゼルは、画面を水平でも使えて細部の仕上げ時には立てることも出来るよう可動式になっていた。瓶や小袋に入った岩絵の具は色別に整理されており、スケッチの際、水彩絵の具の溶き皿としてヨーグルトのプラスチック製蓋を利用されているのも参考になった。画室にある多くの物から柴田さんの丁寧な人柄と、作品が生み出される豊かな空間を感じることができた。和風の家で育った柴田さんは、若い時から日本画が好きで、高校時代に橋本雅邦の龍虎図を観て感動、大きな作品を模写し教師に褒められたことがきっかけで、日本画を学びたいと思ったそうだ。子供の頃に、描いた絵を褒められた経験も人生に大きく影響したと振り返り、褒めることの大切さを強調された。現在、絵画制作だけでなく、高齢者施設の経営でも忙しい日々を送られている

柴田さん、画廊を作る計画も熱く語られ、我々連盟会員にとっても作品発表の場が増える

ことは大いに楽しみだと思ってお暇した。お忙しい中、快く応じていただきありがとうございました。

広報部 松下 治子



アートレポート

豊田市美術館開催【フランク・ロイド・ライト—世界を結ぶ建築を見て】

当初、私は彼の建築に関して犬山市明治村に鎮座する旧帝国ホテル、もしくはアメリカペンシルバニア州落水荘の設計者とは知らなかった。が、設計図やデザイン的美しさや独創性は、素人の私が見てもうっとり見惚れてしまう完全無欠の素晴らしさだ。館内には建築を学ぶ若人も多数鑑賞しており、できることなら時空をためらわずに現場を見に行きたいと願う。

彼のルーツであるケルト民族の宗教は、自然崇拝、輪廻転生の死生観を持ち、彼が日本の大和文化を理解し受容する下地を持ちつつ、周りの自然に融合していく過程は驚嘆に値する。

ライトが多岐に渡り技術革新を考案した建築と発明を世界各地に実現した時、[私は本物のレオナルド・ダ・ヴィンチだ。]と自負していたそうだ。彼が考案したであろうインスタレーションの展示もあり、心躍るそのリンクを確かめるためにも、彼の美しい線を是非見て頂きたい。

広報部 浅井 通江

※豊田市美術館での開催は12月24日で終了。












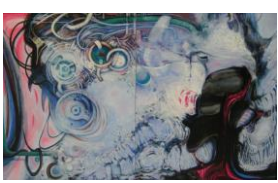

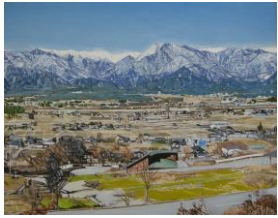





















2024年1月11日～3月10日バソニック汐留美術館にて開催

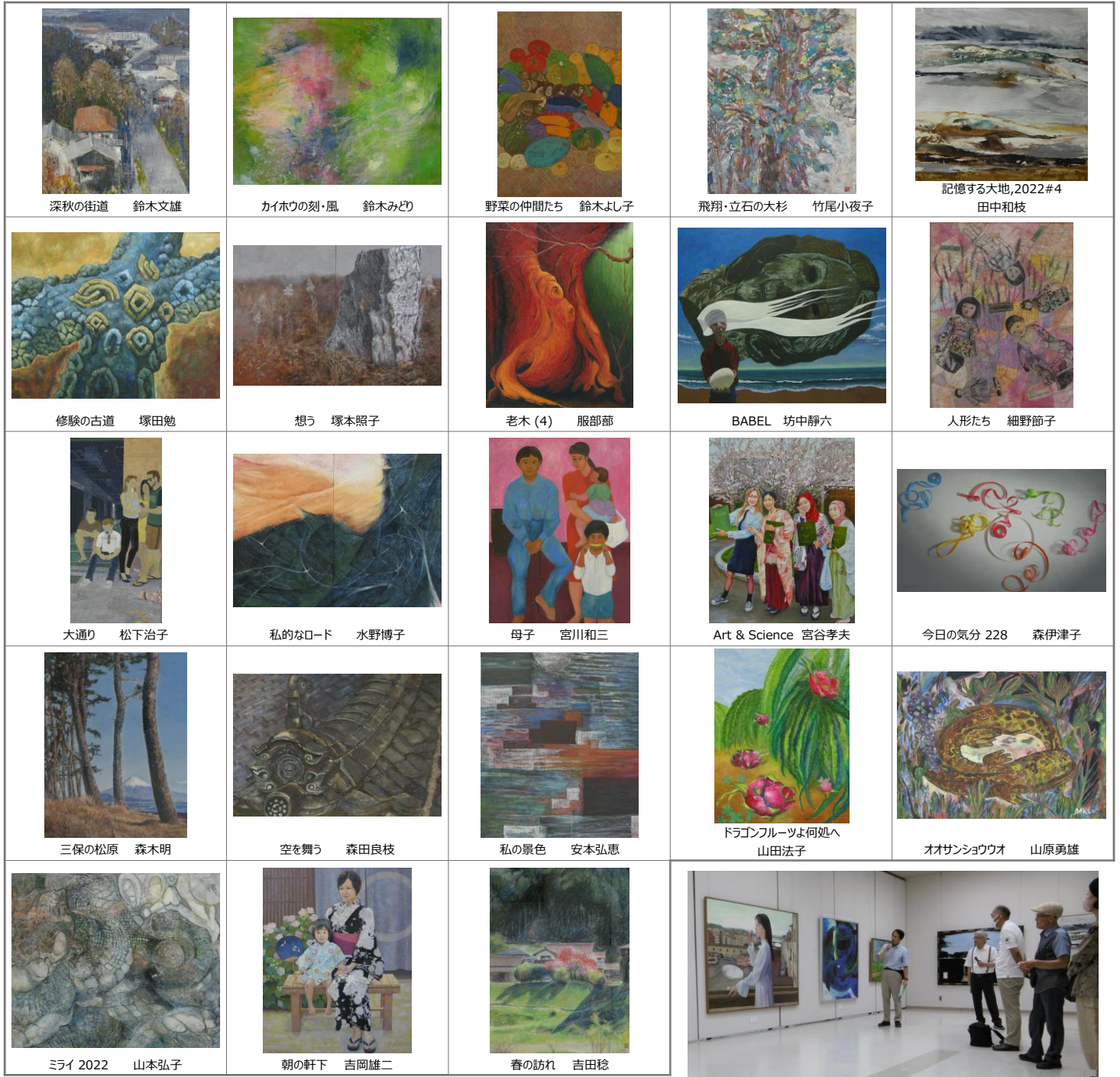
2024年3月20日～5月12日青森県立美術館にて開催



第34回豊田美術連盟展

全点作品紹介 (彫刻4点 絵画54点)

 <p>Magic time 浅草義治</p>	 <p>雨が踊れば 井川等</p>	 <p>齋 小林豊</p>	 <p>Various 中村慎一</p>	 <p>旧市庁舎(ルマンディーオンフルール) 浅井通江</p>
 <p>協奏 荒井美智子</p>	 <p>ぜいたくな花束 安藤哲子</p>	 <p>スイバ 井口哲二</p>	 <p>冠鶴来日 石原繁</p>	 <p>生きる 板倉志麻</p>
 <p>HANA 伊丹靖夫</p>	 <p>もう一つの世界へ -RINNE- 伊藤よし子</p>	 <p>乱舞(らんまい) 弥田明美</p>	 <p>早春の山脈 岩田英夫</p>	 <p>自然への畏敬 梅村典子</p>
 <p>風 大橋直樹</p>	 <p>印象 岡田香代子</p>	 <p>フレンツェにて 岡本増吉</p>	 <p>展覧会の絵 片桐幸行</p>	 <p>生きる 加藤キミ江</p>
 <p>木片 加藤裕子</p>	 <p>浜小屋 加藤嘉巳</p>	 <p>記憶 加根壽もとこ</p>	 <p>Mの情景 603 神谷真由美</p>	 <p>御嶽山展望 川村末典</p>
 <p>春よ 草次千恵</p>	 <p>最強の守護神 工藤保之</p>	 <p>花 黒木サヨ子</p>	 <p>人間模様 近藤昭彦</p>	 <p>四万十川 近藤健二</p>
 <p>牡丹 近藤朗</p>	 <p>壊れた栈橋 坂川利春</p>	 <p>雪原 柴田晃伸</p>	 <p>想 清水勝</p>	 <p>Live and love 鈴木恵子</p>



ギャラリートーク



展示作業後の集合写真



会場風景



チャリティー展



7月22日(土)に豊田市文化振興財団の取材がありました。
 アート君の動画がyoutubeで見られます。
<https://www.youtube.com/watch?v=XkJWnsklosY>
 「アートくんのとよた文化ちゃんねる 第19回」
 第34回豊田美術連盟展に行ってきた♪

展覧会の記録

2023年7月～12月 展覧会に出品、又は 展覧会を開催した連盟会員を紹介します

【個展】

山原勇雄 傘寿記念展
8.5～8.18 猿投台交流館



猿投山 (F50)

Graceful ♪ 中村慎一 第2回個展
8.19 豊田市民文化会館



レリーフ2023-3

塚田 勉 油彩展
11.14～11.30 猿投台交流館



香嵐渓 (F20)

【第48回愛知県文連美術展】
2023.10.24～29 愛知県美術館ギャラリー

愛知県の美術文化振興と次代を担う有為な新人の発掘を目的としている美術展です。連盟会員の入選者は以下の方々です。

浅井通江 岩田英夫
加根魯もとこ 森田良枝

【グループ展】

逢水会展 第16回	7.8～7.9	豊田市民文化会館	坂川利春 鈴木よし子 森田良枝
第34回洋画集団展	7.14～7.16	豊田市福祉センター	石川健治 加根魯もとこ 鈴木みどり 浜島弘一 山原勇雄
第43回グループ風二人展	7.29～7.30	豊田市福祉センター	田中和枝 塚本照子
第10回CMD絵画	8.8～8.13	刈谷市美術館	弥田明美
K-TEN.29	8.29～9.3	豊田市美術館ギャラリー	小林豊 後藤嘉寿美
第11回 MA&SK展	10.3～10.31	高橋コミュニティセンター	荒井美智子 黒木サヨ子
パレットの会	10.3～10.30	コモ・スクエアウエスト	弥田明美 川村末典
おおぞら展	10.8～10.14	トヨタすまいる館	加藤キミ江 宮谷孝夫
浅井通江 高橋奈穂子 日本画二人展	10.12～10.19	Galerie Blanche(一宮)	浅井通江
第15回創造の仲間たち展	10.31～11.5	豊田市美術館ギャラリー	荒井美智子 石原繁 板倉志麻 伊丹靖夫 今井登 片桐幸行 神谷真由美 近藤昭彦 近藤健二 近藤朗 鈴木みどり 曾剣雄 松下治子
ミロの会	10.31～11.20	コモ・スクエアウエスト	草次千恵 鈴木恵子 水野博子 山田法子
女の仕事展 12th	10.31～11.5	愛知県美術館ギャラリー	伊藤よし子 水野博子
そ・れ・ぞ・れ・の 今展 V	11.1～11.5	豊田市民文化会館	浅草義治 伊藤よし子 今井登 田中和枝 吉田稔

第34回歳末チャリティー作品展 (文化振興財団主催) 2023年12月15日～17日 / 豊田市民文化会館

文化団体協議会会員作品の展示と販売を行う恒例の催しです。今年から会場が市民文化会館に移り広く明るくなりました。又、舞台発表も加わり賑やかに開催されました。売上金は豊田市社会福祉協議会に寄付されます。昨今の不条理な現実の中でも、作家は「好きな絵を描いて発表できる事」、来場者は「好みの作品を買える事」、そして私達の作品が現金化され「寄付金になる事」に歓びと感謝の作品展です。作品を無償提供して下さいました連盟会員の皆様ありがとうございました。 チャリティー作品展小委員会 森伊津子

出品者: 浅井通江 浅草義治 板倉志麻 伊藤よし子 梅村典子 小林豊 田中和枝 塚本照子 水野博子 森伊津子 森田良枝 安本弘恵

その他お知らせ

【市民デッサン会について】

昨年春より新しい会場で再スタートし、軌道に乗ってきた市民デッサン会ですが、現在の手頃な料金で継続するためには参加人数の確保は不可欠です。興味をお持ちの方はぜひ気軽に参加頂くようお願い致します。

時間 10:00～11:50(受付開始9:30) 市民デッサン会担当 吉岡 雄二
会場 豊田市民文化会館 2F 展示室C、D
参加費 会員700円(一般1,000円)

今後の予定

- 1月21日(第3日曜日)
- 2月18日(第3日曜日)
- 3月31日(第5日曜日)
- 4月21日(第3日曜日)
- 5月12日(第2日曜日)
- 6月16日(第3日曜日)



【会員紹介】 会員数 82名(2023.12月現在)
退会: 井藤郁雄 岩田三枝 土屋雅裕(逝去)

《編集後記》今年の第34回連盟展は7月の開催となりました。ギャラリートークでは作家の考え、思いなど深く知ることができ、また活発な質問など有意義でとても刺激的でした。お互いの研究の場、楽しい交流の場として今後も続きます！ 広報部 荒井 美智子

連盟会員の皆さんの中でパソコン作業のお手伝いをして頂ける方がいらしたらご一報ください

- 発行人: 田中和枝 ● 発行: 豊田美術連盟
- 制作・編集: (広報部) 浅井通江 荒井美智子 板倉志麻 松下治子 吉岡雄二 ● 令和6年(2024) 1月1日発行 700部

《連盟だよりが 豊田市文化振興財団文化事業課ホームページの「お知らせ」からご覧いただけます》
URL: <https://cul-toyota.com/>